

小・中学校 授業づくりシート	学年	中3	内容項目	勤労
「発達」の段階一覧表」を踏まえた				
指導観	内容項目の理解	実態把握	教材の活用	
	<p>社会の一員として自分の役割や責任の自覚が芽生え、自らの人生や生き方への関心が高まる時期。勤労の意義を捉え、将来の夢や希望を持つだけでなく、「将来の生き方」「勤労を通じた社会貢献」に重点を置いて指導していく。</p>	<p>行為の結果と動機のどちらも踏まえて深い思索ができるようになる時期。勤労の意義を深く考え、自分の生きがいや、よりよい社会の在り方について考える生徒もいる。</p>	<p>教材は「好きな仕事か安定かなやんでいる」を活用する。自分の悩みとして「仕事に対して何を大切にするか」について議論し、考えを深めさせる。進路選択は、これからの人生における「生き方」の表れであることを押さえ、授業を通して、将来の生き方を考えさせる。</p>	
ねらい	<p>仕事をする上で何を大切にしたいかを考え、議論することを通して、勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方についての考えを深め、働くことについての道徳的実践意欲と態度を育てる。</p>			
手立て	<p>大学生の悩みに対する4人の回答や、仕事をする上で大切にしたいことについて話し合い、異なる考えについては議論する場を設定する。また、全体で発表することを通して、自分の考えとは違った見方や考え方を知り、自分の考えを深められるようにする。</p>			
指導の手立ての具体（想定した児童生徒の反応から目指す姿までの過程）	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 60%;"> <p>AさんからDさんの投書で、自分の考えに近いのはどれですか。</p> </div>  </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 60%; margin-top: 10px;"> <p>Cさんのやり直しができるという言葉に共感した。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 40%; margin-top: 10px;"> <p>Dさんのように自分も悩むと思う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 40%; margin-top: 10px;"> <p>【補助発問】共感できないという考えはありますか。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 40%; margin-top: 10px;"> <p>Bさんの現実的な生き方は楽しそうではない。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 40%; margin-top: 10px;"> <p>Aさんは牧師さんという特殊な仕事なので参考にならないのではないかな。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 80%; margin-top: 10px;"> <p>異なる考えについてはグループの中で議論します。その後、代表者を決めてください。代表者は、全体の前でグループの意見として発表してください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 80%; margin-top: 10px;"> <p>※代表者がグループの中で議論になった意見について発表する。参考になった考え方はワークシートにメモを取る。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 40%;"> <p>仕事のやりがいも大切だが、職場の人間関係や雰囲気も大切だと思う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 40%;"> <p>仕事をする上で何を大切にしたいですか。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 40%; margin-top: 10px;"> <p>【補助発問】授業の前半で考えたことと変わったことはありましたか。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 50%; margin-top: 10px;"> <p>「現実的な生き方」をしたいとは思いますが、一生続ける仕事をするからには楽しみたい。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 50%; margin-top: 10px;"> <p>理想か現実かではなくて、別の選択肢を選べるように考えたい。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 80%; margin-top: 10px;"> <p>仕事にやりがいを持ち楽しむことが、自分の人生の幸せにつながると思った。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 80%; margin-top: 10px;"> <p>異なる考えについてはグループの中で議論します。その後、先程とは違う代表者を決めてください。代表者は、全体の前でグループの意見として発表してください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: 80%; margin-top: 10px;"> <p>※代表者がグループの中で議論になった意見について発表する。参考になった考え方はワークシートにメモを取る。</p> </div>			

第3学年道徳科学習指導案

指導月日 令和〇年 〇月 〇日
授業者 〇〇 〇〇

- 1 主題名 将来の自分を見つめて「D-(13) 勤労」
教材名 「好きな仕事か安定かなやんでいる」(東京書籍 新しい道徳3)

2 指導観

(1) 内容項目の理解

本主題は、中学校学習指導要領(平成29年告示)の次の内容を受けて設定されたものである。

第3章 特別の教科 道徳 第2 内容 [勤労]

勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。

中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編では、中学校に入学して間のない時期は、将来の生き方について漠然としか想像できず、将来の夢や希望を描けない生徒が多く、自分の職業選択においては、個人の好みや経済性を優先させ、勤労を通しての社会貢献や充実感などまでには考えが及ばない段階であるとしている。

また、学年が上がるにつれて、社会の一員として自分の役割や責任の自覚が芽生え、自らの人生や生き方への関心が高まり、自分の生き方を模索し、夢や理想を持つようになってくる。

以上のことから、時代や社会背景によって変化する勤労の意義を捉え、将来の夢や希望を持つだけでなく、「将来の生き方」について考えを深め、「勤労を通して社会に貢献すること」に重点を置いて指導していく。

(2) 実態把握

中学生は、人間としての生き方についての関心が高まり、自分の判断や意志で生きていこうとする時期である。また、社会的組織全体の視点から物事を考えられるようになる段階である。

本学級の生徒は、中学3年生となり、上級学校への進学を目標にしながら、将来の自分の姿について考え始めている生徒がいる一方で、将来に対して楽観的であり、無目的に生活している生徒も見られる。

将来就きたい仕事が決まっている生徒は半数程度であり、職業選択においては、個人の好みや経済性を優先させる生徒が多い。しかし、行為の結果と動機のどちらも踏まえて深い思索ができるようになる時期でもあることから、勤労の意義を深く考え、自分の生きがいや、よりよい社会の在り方について考える生徒もいる。

(3) 教材の活用

本題材は、就職活動を控えた大学生が、好きなことができる仕事(理想的な生き方)を選ぶか、安定した収入を得られる仕事(現実的な生き方)を選ぶかで悩んだ新聞への投書に対して、年齢や立場の違う4名の意見から、職業選択についてどのようなことを大切にするのかを考える内容である。比較的生徒と年齢に近い大学生の悩みに、いずれは自分も考えることになるであろう「仕事に対して何を大切にするか」について議論し、どのような勤労観を持って進路を選択していくか考えを深めさせる。

また、大学生は仕事に就くことは「生き方」を選ぶことであると考えていることに注目させ、進路選択は、これからの人生における「生き方」の表れであることを押さえる。

本授業は、部活動が終わり、自分の進路についてじっくりと考え始めることができる時期に設定されている。授業を通して、将来の生き方を考える一助としたい。

中学3年生の生徒は、一つの事柄について自分なりの価値基準や判断基準を基に、多面的・多角的に考えることができるようになってくる時期である。自他の勤労観について考えを深め、より具体的に進路計画を立てることができるよう、勤労に対する意識を高めるのにふさわしい教材である。

3 本時の指導

(1) ねらい

仕事をすることで何を大切にしたいかを考え、議論することを通して、勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方についての考えを深め、働くことについての道徳的実践意欲と態度を育てる。

(2) 手立て<話し合いと発表のさせ方の工夫> (授業づくりシート参照)

本時の指導の手立てとして、全員が自分の意見を持って話し合い、発表する場を設定する(同じグループの人に自分の考えを伝えることを含む)。教師の発問に対する考えを、①ワークシートに短い言葉で書く。②自分の考えを隣の席の人に説明する。③グループ(4人)で話し合い、異なる意見については議論する。④議論になった考えについて、グループ代表の意見として全体の前で発表し、共有する。また別の発問において②から④で考えを共有し、④においては先の発問で発表した生徒とは異なる生徒に発表させ、より多くの生徒の考えが共有できるようにする。

中学校3年生という発達の段階から、自分の将来の仕事について多様な価値観で、多面的・多角的な考えが出されることが予想される。話し合いと発表の場面を通して、可能な限り多くの考えを全員が共有できるようにし、友達の意見を参考にしながら、自分の考えを更に深めることができるようにする。

(3) 指導過程(別ページ)

(4) 評価

<生徒の評価>

○「好きな仕事か安定した仕事か」「仕事をする上で大切なことは何か」について考えることを通して、勤労に対する自分の考えに、新たな考え方や視点を加え、多面的・多角的に自分の考えを深めることができたか。(多面的・多角的)

○「好きな仕事か安定した仕事か」「仕事をする上で大切なことは何か」について、自分との関わりで考えを持ち、これからの進路実現に役立てようとしていたか。(自分との関わり)

<指導方法の工夫に対する教師の評価>

○話し合いから発表までの流れは、より多くの生徒の意見を共有し、自他の考えを深めることにつながっていたか。

(5) 準備物 教師：教材文、ワークシート、スライド資料

(6) 板書計画(別ページ)

指導過程

段階	学習活動 ○基本発問 ◎中心発問 ▼補助発問	予想される生徒の反応	指導上の留意点 ○評価 【 】評価方法												
導入 10分	<p>1 主題に関わる問題意識を持つ。</p> <p>○中学生がなりたい職業ランキングです。分かったこと、思ったこと、気付いたことを言いましょう。</p> <p>○将来就きたい職業は決まっていますか。(ワークシート①)</p> <p>○仕事をする(選ぶ)上で何を大切にしたいですか。(ワークシート②)</p>	<table border="1" data-bbox="624 344 963 521"> <thead> <tr> <th>男子中学生</th> <th>女子中学生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1位 YouTuber</td> <td>1位 芸能人</td> </tr> <tr> <td>2位 eスポーツプレイヤー</td> <td>2位 漫画家 ・イラストレーター</td> </tr> <tr> <td>3位 ゲームクリエイター</td> <td>3位 医師</td> </tr> <tr> <td>4位 ITエンジニア ・プログラマー</td> <td>4位 公務員</td> </tr> <tr> <td>5位 社長</td> <td>4位 看護師</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ YouTuber は人気だ。 ・ 女子の方が現実的な夢を選んでいる。 ・ 決まっている。 ・ 消防士になりたいと思っている。 ・ 美容師になりたい。 ・ 決まっていない。 ・ 給料は高い方がよい。 ・ 休みが多い方がよい。 	男子中学生	女子中学生	1位 YouTuber	1位 芸能人	2位 eスポーツプレイヤー	2位 漫画家 ・イラストレーター	3位 ゲームクリエイター	3位 医師	4位 ITエンジニア ・プログラマー	4位 公務員	5位 社長	4位 看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「大人になったらなりたいもの(中学生)」のランキングを提示する。 ・ 前後左右の生徒と意見を交換させ、生徒が意見を言いやすい雰囲気を作る。 ・ 現時点で将来就きたい職業が決まっている人を確認し、理由を共有する。 ・ 将来就きたい職業が決まっていない生徒については、本時は将来の「生き方」について考えることを伝える。 ・ 箇条書きでできるだけたくさん書き出させる。 ・ 勤労に関連する発問をし、終末時での思考の変化を見取れるようにする。
男子中学生	女子中学生														
1位 YouTuber	1位 芸能人														
2位 eスポーツプレイヤー	2位 漫画家 ・イラストレーター														
3位 ゲームクリエイター	3位 医師														
4位 ITエンジニア ・プログラマー	4位 公務員														
5位 社長	4位 看護師														
展開 30分	<p>2 課題をつかむ。</p> <p>(1)好きな仕事か安定した仕事か</p> <p>○投書した大学生は何について悩んでいますか。</p> <p>○あなたなら、「好きな仕事」、「安定した仕事」どちらを選びますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「好きな仕事」か「安定した仕事」かで悩んでいる。 ・ 「理想的な生き方」か「現実的な生き方」かで悩んでいる。 ・ 「安定した仕事」を選ぶ。金銭的に安定している方が長く働けるから。 ・ 「好きな仕事」を選ぶ。好きなことでないと続かないと思う。 ・ 決められない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 P.91 を読み、投書した大学生が何で悩んでいるかを確認する。 ・ 企業の知名度や収入の高さは重視せず、本当にやりたいこと、好きなことができる仕事「理想的な生き方」 ・ 結婚して家族を養えるように安定した収入をもらえる仕事「現実的な生き方」 												

	<p>○ AさんからDさんの投書で、自分の考えに近いのはどれですか。 (ワークシート③)</p> <p>▼ 共感できないという考えはありますか。</p> <p>(2) 仕事をする上で大切なことは何か</p> <p>◎ 仕事をする(選ぶ)上で何を大切にしたいですか。 (ワークシート④)</p> <p>▼ 授業の前半で考えたことと変わったことはありましたか。</p>	<p>・ Cさんのやり直しができるという言葉に共感した。</p> <p>・ Dさんのように自分も悩むと思う。</p> <p>・ 楽しんで仕事をしたい。</p> <p>・ 給料が働くモチベーションになると思う。</p> <p>・ 安定した仕事の方が安心するが、夢を大切にしたい。</p>	<p>・ 教科書 P. 92, 93 を読み、A～Dさんのどの考えに共感するか考えさせる。</p> <p><手立ての具体></p> <p>・ <u>グループで意見を交流させ、代表者に発表させる。</u></p> <p><手立ての具体></p> <p>・ <u>グループで意見を交流させ、代表者に発表させる。</u></p> <p>・ 最初と同じ発問をし、最初に考えたこととの変化を見取る。</p> <p>○ 多面的・多角的 【発言・ワークシート】</p>
<p>終末 10分</p>	<p>3 働くことについて考えを深める。</p> <p>○ 働く上で何を優先するか。 ① やりがい ② 給料 ③ 楽しさ ④ 個人の能力を生かす ⑤ 働く時間や職場の雰囲気 ⑥ 安定 (⑦ その他) から、一番優先したいことを一つ選びなさい。</p> <p>4 授業の感想を書く。</p> <p>○ 「本時の授業で学んだこと」を入れて、授業の感想を書きなさい。(ワークシート)</p>	<p>・ 給料が良い方がよい。</p> <p>・ 休みが多い仕事がいい。</p> <p>・ 自分の趣味の時間も持ちたい。</p> <p>・ どれも大事であり、一つには決められない。</p> <p>・ 自分がしっかりとした考えや目的を持って仕事に臨むことが大事である。</p>	<p>・ 教科書 P. 94 を読み、① やりがい ② 給料 ③ 楽しさ ④ 個人の能力を生かす ⑤ 働く時間や職場の雰囲気 ⑥ 安定 などからどれが一番大切かを問う。</p> <p>・ 職業の3要素として「経済性」「個人性」「社会性」があることを確認する。</p> <p>・ 感想の中に本時の授業で学んだことを記述させる。</p> <p>・ 「仕事をする上で何を大切にしたいか」について、自分の考えが変わった理由や、友人の意見を聞いて考えたことなどを感想に書かせる。</p> <p>○ 自分との関わり 【発言・ワークシート】</p>

板書計画

<p>日付 /</p> <p>① 決まっている・決まっていない</p> <p>② 好きな仕事・安定した仕事</p> <p>③ Aさん・Bさん・Cさん・Dさん 理由 Cさんのやり直しができるという言葉に共感した。何事にも挑戦することが大切。</p> <p>④ やりがいも大切だが、生活面で苦勞しない程度の収入も確保したい。</p> <p>感想</p>
--

